

令和4年度 第2回 吹田市政策会議概要

日 時:令和4年(2022年)9月7日(水)午後1時～午後1時20分

場 所:吹田市役所 高層棟4階 特別会議室 及び オンライン

出席者:(特別会議室に参集)後藤市長、春藤副市長、辰谷副市長

(庁内テレビ会議システムにより出席)

西川教育長、小西総務部長、中野危機管理監、大矢根理事、岡松理事、高田市民部長、服部理事、井田都市魅力部長、北澤児童部長、岸上理事、大山福祉部長、前村理事、保木本理事、梅森健康医療部長、岡健康医療審議監、柴田保健所長、道澤環境部長、伊藤理事、舩木土木部長、真壁理事、柳瀬下水道部長、杉会計管理者、笹野消防長、廣田理事、古川議会事務局長、中嶋選挙管理委員会事務局長、稲田監査委員事務局長公平委員会事務局長兼任、笹川農業委員会事務局長固定資産評価審査委員会事務局長兼任、山下学校教育部長、大江教育監、道場地域教育部長、山村水道部長

所 管:【行政経営部(企画財政室)】今峰部長、伊藤室長、吉川参事

【都市計画部(都市計画室)】清水部長、武田次長、大棕室長、朴参事

案 件	令和5年度(2023 年度)～令和9年度(2027 年度)実施計画策定及び令和5年度予算編成の方針について
担当及び関連部局	行政経営部(企画財政室)、都市計画部(都市計画室)
令和5年度(2023 年度)～令和9年度(2027 年度)実施計画策定及び令和5年度予算編成の方針を定めるもの。	
【所管部の考え方】 ・令和3年度(2021年度)一般会計決算において、実質収支が黒字となる見込みであるが、感染症や物価高騰の影響により、今後も引き続き不透明な状況が想定されている。 ・持続可能な財政運営に十分留意して事業の選択と集中を図りながら、少子高齢化の進展に伴う社会保障経費の増大、公共施設の老朽化、自治体DXをはじめとした更なるデジタル化への対応に加え、感染症や物価高騰等への対策を含め、第4次総合計画の実現に向けた取組を推進し、本市の魅力や強みが増すようなまちづくりを進めていく必要がある。	
【質疑概要】 意見: 普通建設事業費は、引き続き必要な事業を進めるとともに、活用可能な特定財源の確保に留意した予算編成としてほしい。 指示: 各所管で進めている事業は、第4次総合計画で示している本市の将来像を実現するために行っているものである。各事業の実施目的を全職員が理解した上で、実施計画の策定及び予算編成を進めていくこと。	
【結果】 本件は承認された。会議で出た意見、指示を踏まえて実施計画策定及び予算編成を進めること。	